

●飲む。

水道の水とまれるに

あさゆふべ井戸の水乞ふ

此家の垣根に咲けり爪紅の花

井上幸子

アララギ発行所・編『灰燼集 大正十二年震災歌集』

古今書院、大正一三年五月二三日

辨天橋からの  
給水量

平沼方面 六警官詰所 三  
計百六十五石

- 十四日辨天橋から自動車で市中に輸送した給水量左の如し
- 横濱公園 六 西戸部方面 九
  - 新山下町 三 内田橋縁 三
  - お三の宮 六 青木桐島 三
  - 中村橋 二 堀之内町 二
  - 形務所 三 磯子瀧頭 三
  - 壽町方面 九 齋藤分 二
  - 壽田大岡 三 外真金 六
  - 壽田新宿 三 玉泉寺附近 三
  - 青木鶴屋 六 本牧小湊 二
  - 社會館 五 末吉町 三

水道の一部給水開始

共用栓設置と自動車給水

十三日から給水を開始した水道共同栓左の如し

- 西戸部藤だな 巡查派出所脇
- 久保町東京電氣變電所前
- 全 水道材料置場前

淺間町

市外程ヶ谷橋樹神社附近

全 富士瓦斯紡績會社

右の外十四日給水開始の見込みある個所は西戸部町藤だな前側、第一中學校坂道、第一中學校内數ヶ所、第一中學校一本松寄坂道、西戸部山王坂同町山王山、同町大松久保(脉山)等であるが十六日から更に藤だな給水栓から撤水自動車で西戸部平沼方面に輸送給水を行ふ豫定である

樋八丁幸  
樋八丁清



バケツ一杯ニモ半日ヲ費ス

樋八丁丑  
樋いせ万  
樋木森竹

「バケツ一杯ニモ半日ヲ費ス」(『横浜納札浜菱連追善大会』所収)